

令和 7 (2025) 年度東京大学入学者選抜（一般選抜）における 出題教科・科目等について〔予告・補遺〕

平成 30(2018)年度に告示され、令和 4 (2022)年度から導入された新高等学校学習指導要領による、令和 7 (2025)年度大学入学共通テスト及び第 2 次学力試験出題教科・科目等について、次のとおりとします。

1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

前期日程

【文科各類】（6 教科 8 科目又は 7 教科 8 科目〔配点合計 1000 点〕）（注 1）

教科	科目 〔 〕内は、経過措置として旧教育課程から出題される科目	科目選択の方法	配点
国語	『国語』	必須	200 点
地理歴史	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 〔『旧世界史 B』〕 〔『旧日本史 B』〕 〔『旧地理 B』〕	左の 5 科目のうちから 2 科目を選択 ただし、『公共，倫理』及び『公共，政治・経済』の 2 科目を選択することはできません。 公民から 1 科目選択する際は、地理歴史から 1 科目選択してください。 旧教育課程履修者は、『旧世界史 B』、『旧日本史 B』、『旧地理 B』及び『旧倫理，旧政治・経済』 4 科目のうちから 2 科目を選択できます。	200 点
公民	『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 〔『旧倫理，旧政治・経済』〕		
数学	『数学 I，数学 A』 〔『旧数学 I ・旧数学 A』〕	必須 旧教育課程履修者は『旧数学 I ・旧数学 A』を選択することができます。	200 点
	『数学 II，数学 B，数学 C』 〔『旧数学 II ・旧数学 B』〕 〔『旧簿記・会計』〕 〔『旧情報関係基礎』〕	必須 旧教育課程履修者は、左の 3 科目のうちから 1 科目を選択できます。ただし、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校、及び専修学校の高等課程の修了者においてこれらの科目を履修した者だけです。	
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』	左の基礎を付した科目を選択（4 つの出題範囲から 2 つを選択解答）	100 点

	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	ただし、「基礎を付していない科目」を2科目選択した場合には、「基礎を付した科目」を選択したものとみなします。(注1) なお、理科の時間において「基礎を付した科目」と2科目選択した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。(注2)	
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択	200点 (注3)
情報	『情報Ⅰ』 『旧情報』	必須 旧教育課程履修者は『旧情報』を選択することができます。	100点

(注1) (1) 「基礎を付した科目」とは、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を指します。

(2) 「基礎を付していない科目」とは、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』を指します。

(3) 第1解答科目として、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』と、第2解答科目として、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』の4科目の中から1科目を選択した場合には、「基礎を付した科目」を利用します。(注2も参照のこと)

(4) 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』の4科目の中から2科目選択した場合には、合計得点(200点満点)を100点満点に換算して利用します。なお、「基礎を付していない科目」を選択した場合の教科・科目の合計数は、6教科9科目又は7教科9科目となります。

(注2) 「理科」の試験時間に2科目を受験した場合において、前半の60分間で解答した科目を第1解答科目、後半の60分間で解答した科目を第2解答科目といいます。(詳細は、大学入試センターWebサイト <http://www.dnc.ac.jp/>等を参照してください。)

なお、「理科」の試験時間において「基礎を付した科目」と、「基礎を付していない科目」のいずれかを選択する場合には、「基礎を付した科目」を第1解答科目にて選択してください。

たとえ、第2解答科目で「基礎を付した科目」を受験しても第2次学力試験を受験できません。

(注3) 外国語の『英語』は、「リーディング」100点、「リスニング」100点、計200点満点を「リーディング」140点満点、「リスニング」60点満点に換算して使用します。(※)

(※) 聴覚障害等により「リスニング」を免除された者は、「リーディング」を200点満点に換算し、『英語』以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

【理科各類】（6教科8科目〔配点合計1000点〕）

教科	科目 〔 〕内は、経過措置として旧教育課程から出題される科目	科目選択の方法	配点
国語	『国語』	必須	200点
地理歴史	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 [[『旧世界史 B』]] [[『旧日本史 B』]] [[『旧地理 B』]]	左の5科目のうちから1科目を選択 旧教育課程履修者は、『旧世界史 B』、『旧日本史 B』、『旧地理 B』及び『旧倫理，旧政治・経済』4科目のうちから1科目を選択できます。 なお，地理歴史及び公民の試験時間において2科目を受験した場合には，第1解答科目の成績を合否判定に利用します。（注1）	100点
公民	『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 [[『旧倫理，旧政治・経済』]]		
数学	『数学 I，数学 A』 [[『旧数学 I・旧数学 A』]] 『数学 II，数学 B，数学 C』 [[『旧数学 II・旧数学 B』]] [[『旧簿記・会計』]] [[『旧情報関係基礎』]]	必須 旧教育課程履修者は『旧数学 I・旧数学 A』を選択することができます。 必須 旧教育課程履修者は左の3科目のうちから1科目を選択できます。ただし、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校，及び専修学校の高等課程の修了者においてこれらの科目を履修した者だけです。	200点
理科	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	左の4科目のうちから2科目を選択	200点
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択	200点 (注2)
情報	『情報 I』 [[『旧情報』]]	必須 旧教育課程履修者は『旧情報』を選択することができます。	100点

(注1)「地理歴史，公民」の試験時間に2科目を受験した場合において，前半の60分間で解答した

科目を**第1解答科目**、後半の60分間で解答した科目を**第2解答科目**とといいます。(詳細は、大学入試センターWebサイト <http://www.dnc.ac.jp/>等を参照してください。)

なお、**第1解答科目**で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ**第2解答科目**で本学が指定する科目を受験した場合でも、**第2次学力試験**を受験できません。

(注2) 外国語の『英語』は、「リーディング」100点、「リスニング」100点、計200点満点を「リーディング」140点満点、「リスニング」60点満点に換算して使用します。(※)

(※) 聴覚障害等により「リスニング」を免除された者は、「リーディング」を200点満点に換算し、『英語』以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

2 第2次学力試験の出題教科・科目等

前期日程			
科 類	教 科	科 目	配点(時間)
文科一類 文科二類 文科三類	国 語	現代の国語，言語文化，論理国語，文学国語，国語表現， 古典探究	120 点 (150 分)
	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C（注）	80 点 (100 分)
	地理歴史	「日本史探究」，「世界史探究」，「地理探究」の3科目のうち から，あらかじめ出願の際に届け出た2科目	120 点 (150 分)
	外 国 語	(1) 英語（英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケー ションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・ 表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ） ※ 一部マークシートに解答する問題があります。 また，英語試験の一部分に聞き取り試験を行います。 (30 分) (2) ドイツ語 (3) フランス語 (4) 中国語 のうち，あらかじめ出願の際に届け出た1外国語 ただし，英語の選択者に限り，英語の問題の一部分に代 えて，他の外国語（ドイツ語，フランス語，中国語，韓国 朝鮮語）のうちから一つの外国語を試験場において選択す ることができます。 なお，ここで選択できる外国語のうち，ドイツ語，フラン ス語，中国語の問題は，出願時に当該外国語を選択した者が 解答する問題の一部分と同じものです。	120 点 (120 分)
<p>* 学力試験の成績は，大学入学共通テストの成績（配点 110 点：1000 点を 110 点 に換算します。）と第2次学力試験（配点 440 点）とを総合（550 点満点）して 算出します。</p> <p>(注) 数学の出題範囲は，以下のとおりです。 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Aは全範囲から出題します。数学Bは「数列」，「統計的 な推測」から，数学Cは「ベクトル」から出題します。</p>			*

（注）令和7年度第2次学力試験において，旧教育課程を履修した高等学校卒業者等に対しては，
出題する教科・科目の問題の内容によって配慮を行うものとします。

科 類	教 科	科 目	配点(時間)
理科一類 理科二類 理科三類	国 語	現代の国語，言語文化，論理国語，文学国語，国語表現， 古典探究	80 点 (100 分)
	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C（注1）	120 点 (150 分)
	理 科	「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」， 「地学基礎・地学」の4科目のうちから，あらかじめ出願の 際に届け出た2科目（注2）	120 点 (150 分)
	外 国 語	(1) 英語（英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ） ※ 一部マークシートに解答する問題があります。 また，英語試験の一部分に聞き取り試験を行います。 (30 分) (2) ドイツ語 (3) フランス語 (4) 中国語 のうち，あらかじめ出願の際に届け出た1外国語 ただし，英語の選択者に限り，英語の問題の一部分に代 えて，他の外国語（ドイツ語，フランス語，中国語，韓国 朝鮮語）のうちから一つの外国語を試験場において選択 することができます。 なお，選択できる外国語のうち，ドイツ語，フランス語， 中国語の問題は，出願時に当該外国語を選択した者が解答 する問題の一部分と同じものです。	120 点 (120 分)
理科三類	面 接	個人面接	(注3)
<p>* 学力試験の成績は，大学入学共通テストの成績（配点110点：1000点を110点 に換算します。）と第2次学力試験（配点440点）とを総合（550点満点）して 算出します。なお，理科三類の面接は総合判定の資料とします。</p> <p>(注1) 数学の出題範囲は，以下のとおりです。 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。数学Bは 「数列」，「統計的な推測」から，数学Cは「ベクトル」，「平面上の曲線 と複素数平面」から出題します。</p> <p>(注2) 理科の出題範囲は，次のとおりです。 「物理基礎・物理」は，物理基礎，物理の全範囲から出題します。 「化学基礎・化学」は，化学基礎，化学の全範囲から出題します。 「生物基礎・生物」は，生物基礎，生物の全範囲から出題します。 「地学基礎・地学」は，地学基礎，地学の全範囲から出題します。</p> <p>(注3) 複数の面接員による10分間程度の個人面接を行い，その評価を参考に して，場合によっては，2次面接を行うことがあります。</p>			*

(注) 令和7年度第2次学力試験において、旧教育課程を履修した高等学校卒業等に対しては、出題する教科・科目の問題の内容によって配慮を行うものとします。

(参考)

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

令和5年12月6日
東 京 大 学